

## 行事報告

### 青梅市子ども読書活動推進事業 「内田麟太郎さん講演会」

平成27年11月21日(土)、絵本をはじめとして、たいへん多くの児童書を書かれている内田麟太郎さんの講演会「絵本のことば、詩のことば」を行いました。



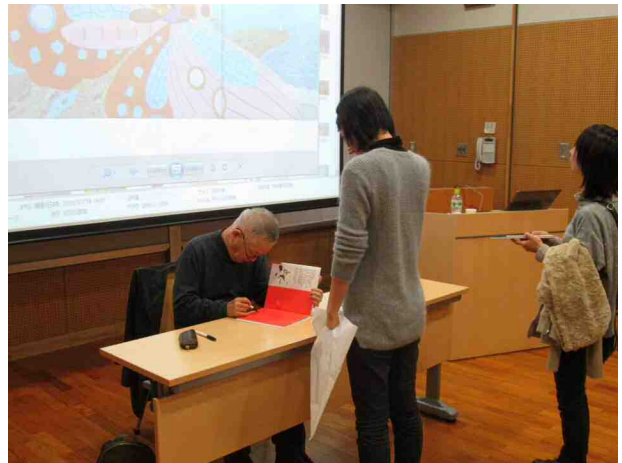
内田さんが「絵詞(えことば)作家」として絵本に関わることになったきっかけや、「ともだちや」シリーズなどととても皆さんに親しまれている絵本の作成秘話、また郷里である大牟田市によせる想いなど、文字どおり「なかなか聞けない貴重なお話」をして下さいました。

とても楽しくて、何が飛び出すかわからなくてちょっぴりドキドキする、まるで内田さんの作品のような、ことばの面白さを堪能できた1時間でした。



講演会終了後には参加者めいめいにお持ちいただいた内田さんの本にサインをして下さいました。

中央図書館にもいただいたサインがありますので、興味のある方は4階、貴重本コーナーへお越しください。



また、青梅市の図書館では内田さんの著作をととてもたくさん所蔵しています。

多くのものは児童書として所蔵している絵本や詩集ですが、子どもだけではなく、誰が読んでも惹きつけられる独特の世界があります。

ぜひ一度お手にとって見て下さい。

青梅市図書館では、子ども読書推進事業として、毎年さまざまな方にご協力いただき、原画展や講演会を行っています。

(平成25年度：絵本作家、こぐれけいすけさん講演会、ワークショップ)

(平成26年度：絵本作家、挿絵画家、味戸ケイコさん原画展、講演会)

今後も楽しいイベントを企画しますのでご期待ください！

# 中学生のおすすめ本



今年度も市内中学校から多くの生徒さんが中央図書館で職場体験をしました。体験後に書いていただいている体験談とおすすめ本については、ティーンズコーナー近くの柱に掲示しておりますのでぜひご覧ください。今回はその中からおすすめ本を数点ご紹介します。気になった作品はぜひ読んでみてください。

## カラフル／森絵都著 913.6-モ（一般書、児童、ティーンズコーナー）

この本は、私が出会った本の中で、最も印象深い本です。この主人公の「僕」は、何か悪い事を犯してしまい、人生をリスタートするチャンスを与えられ、「小林真」という中学生として生活を始めていきます。この「小林真」とは誰なのか、「僕」は過去に何をしでかしたのか。タイムリミットの間「僕」はこのなぞを解くことができるのか。この話は、どんな種類の本が好きな人にでもおすすめできる本です。

## 図書館戦争／有川浩 913.6-ア（一般書）

主人公の郁が、昔守ってくれた図書隊員の男性を追いかけて図書隊に入隊しました。郁は教官と言い争いながらも頑張っています。やはり図書隊の戦いに注目してもらいたいのですが、郁の周りにいる人たちが個性的で面白いので、そこも見所です。厳しいけれど、たまに優しくかっこいい教官と郁の関係も必見です。

## 狐笛のかなた／上橋菜穂子著 B913.6-ウ（文庫本のみ所蔵です）

《守り人シリーズ》などで有名な上橋菜穂子さんの作品。昔の日本を舞台にした和風ファンタジー。登場人物の心情が上手に表現されていてとても読みやすく、最後まで一気に読めます。最後の終わり方も、秘密を少し残しながらも、気持ちよく終わり、読書後の気持ちも最高です。ぜひ読んでみてください。

## Another／綾辻行人著 913.6-ア（一般書、文庫）

僕がおすすめしたい本は、綾辻行人さんが書いた、「Another」です。この本は、ミステリーとホラーの要素を織り交ぜた物語です。あらすじは、夜見北という小さな町の中学校で、次々とあるクラスの関係者が死んでしまう「災厄」が起こります。そして、それを止めるには・・・というものです。次々と深まる謎に引き込まれ、きっとあなたも一気に読みしてしまうと思います。怖い本ですが、とても面白いので、ぜひ読んでみてください。

## アクセル・ワールド／川原礫著 YB913.6-カ（ティーンズコーナー）

とても未来感があってドキドキする本です。主人公のハルユキがゲームと現実を行き来する度成長していき、次から次へとどうなるのか予測不能です。登場人物が多く、楽しく、明るくおもしろいです。最初読んでからやみつきになりました。ほかに「ソードアートオンライン」等の作品があって楽しめます。

# わたしのおすすめの本2015 オリジナルPOP大賞

『わたしのおすすめの本2015』において『オリジナルPOP』を募集したところ、12名14作品の応募がありました。

12月24日に絵本作家の本橋靖昭先生を中心に大賞選考が行われました。



## 『ち～のん♥大賞』

ペンネーム 猿さん

作品「野火」  
著者・大岡昇平



『館長賞』

東さん

『敢闘賞』

みくつち♡さん



「銀砂糖師と黒の妖精」

著者・三川みり

角川書店



「イチゴの村のお話たち」

著者・Em. E. F. L. 学研

※全体の言葉なので、  
写真、経験を選んだ、「みんな良いですね、  
がムはらたね。」と言いたいです。

しかし、POPで書店にはたくさんあります。  
その中からあなたのPOPに目を止め、  
本を手にとって読んでみる。そんなPOP  
が良いと思いませんか。

セオリー通りに作るのもよいですが、  
自分が好きで、人にも読んでほしい  
本、そんな本なら、もっと自分なりに  
この本のおもしろさを表現するべき  
です。

それがイラスト中心になると、  
コピー(文)中心になると、  
写真が入ると。

つまり、POPでこの本のおもしろさを  
人に伝えるツールにならなければ。  
あなたかたのしななければ、  
見る人も「おっ、って目を止ませ  
せんよ。」  
◎本橋靖昭



今回初の試みとしてオリジナルPOPの募集を行いました。どれも工夫にみちた作品で、思わず本を手にとって読んでみたくなりました。このPOPを通して本と触れ合う機会が更に増えることを期待しています。

みなさんもっと本を楽しみましょう!!



## 新聞記事オンラインデータベース

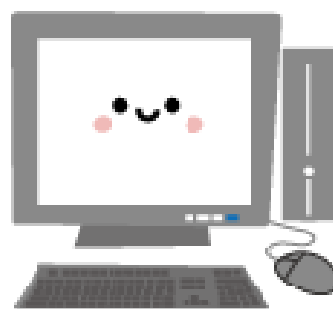
新聞記事をお探しの際、縮刷版を利用することが多いですね。しかし、オンラインデータベースで記事検索を行えば、早く、簡単に目的の記事までたどり着くことができます。中央図書館では以下の新聞記事オンラインデータベースをご用意しています。

●**聞蔵Ⅱビジュアル** 朝日新聞（1985年以降）、週刊朝日、AERAの全文記事、朝日新聞縮刷版（1945年～1989年）の紙面を収録。

●**ヨミダス歴史館** 読売新聞の1874年から1989年までの紙面と1986年以降の記事テキストを収録。「The Japan News」と現代人名録も利用できる。

●**毎索** 毎日新聞の創刊号（1872年）から1999年までの紙面を収録。1987年以降は記事の全文検索が可能。週刊エコノミストも収録。

4階調査研究コーナーのデータベース用端末でご利用いただけます。調査研究にご活用ください。



## 館長からのひとこと

青梅市中央図書館  
館長 塚本智信

日頃より、青梅市図書館をご利用いただきありがとうございます。

青梅市図書館は、昭和62年に東京都から移管を受けて以来28年間、市の直営体制で図書館サービスに努めてまいりましたが、この度、より良いサービスを目指して、指定管理者制度を導入することとなりました。

指定管理者の代表企業は株式会社図書館流通センター、通称TRCです。

TRCは公共図書館の指定管理や業務委託で日本全国400館以上の実績がある図書館運営のエキスパート、図書館総合支援企業であり、青梅市の図書館サービスを共に担うパートナーとして最適な企業です。

4月からは青梅市とTRCが協力して図書館事業をより一層盛り上げてまいります。

どうぞこれからも青梅市図書館をご利用ください。

## ナクソス・ミュージック・ライブラリー

ナクソス・ミュージック・ライブラリーとは、世界中で利用されているオンライン図書館です。クラシックを中心にCD100,000枚以上の音楽をパソコンで楽しむことができます。

中央図書館では、青梅市図書館に利用者登録をしている方（青梅市図書館利用者カードをお持ちの方）に、期限付きのIDとパスワードを貸し出しています。

ご利用する場合は、4階カウンターで利用者カードを提示して、利用パスワードの用紙を受け取ってください。ご自宅のパソコン（スマートフォン不可。）からログイン後8日間ご利用いただくことができます。

※ストリーミング方式のサービスです。音楽のダウンロードは出来ません。



## 図書館サービスが拡充されます！！

より多くの皆様にご利用していただけるよう、4月1日から次のとおり図書館サービスの拡充を図ってまいります。

皆様のご利用をお待ちしております。

### ・休館日（定期休館日）

毎週月曜日から第3月曜日となります。※館内整理日（第3火曜日）は変更ありません。

### ・開館時間（中央図書館）

午前10時～午後8時（日・祝・休日は午後6時）から曜日等に関係なく午前9時～午後8時となります。※分館は従前どおり午前9時～午後5時です。

### ・図書の貸出冊数

5冊以内から10冊以内となります。

### ・視聴覚資料（CD・DVD）の貸出点数および期間

2点以内、8日以内から3点以内、15日以内となります。

館報「おうめのとしょかん」 NO. 59 2016年（平成28年）3月発行  
編集・発行 青梅市中央図書館 青梅市河辺町10-8-1 電話0428-22-6543  
青梅市図書館ホームページ <https://www.library.ome.tokyo.jp/index.asp>